

令和3年度 西紋地区ホタテガイ採苗情報(No.16)

令和3年5月26日

網走西部地区水産技術普及指導所

5月25日に紋別海域で行った浮遊幼生調査の結果をお知らせします。

290 μmまで出現。付着サイズ(250 μm以上)が増加。

◎浮遊幼生調査結果(表1)

ホタテ幼生の出現状況は下記のとおりです(免疫染色法による)。

【紋別】水深20m 130~290 μm 185.3個/トッ (他二枚貝 322.6個/トッ)

130 μmから290 μmまでほぼ連続して出現しています。全体の出現数は前回よりも減少しましたが、付着サイズは31.1個/トッと順調に増加しています(前回9.9個/トッ)。

◎環境調査結果(表2)

水温は底まで9℃台と前回よりも上昇し、前年同時期並となっています。塩分は表面のみ31psu台で、5m以深は概ね33psu台でした。

サンプル海水は、大型の動物プランクトンが主体で透明でした。

表1 浮遊幼生調査結果

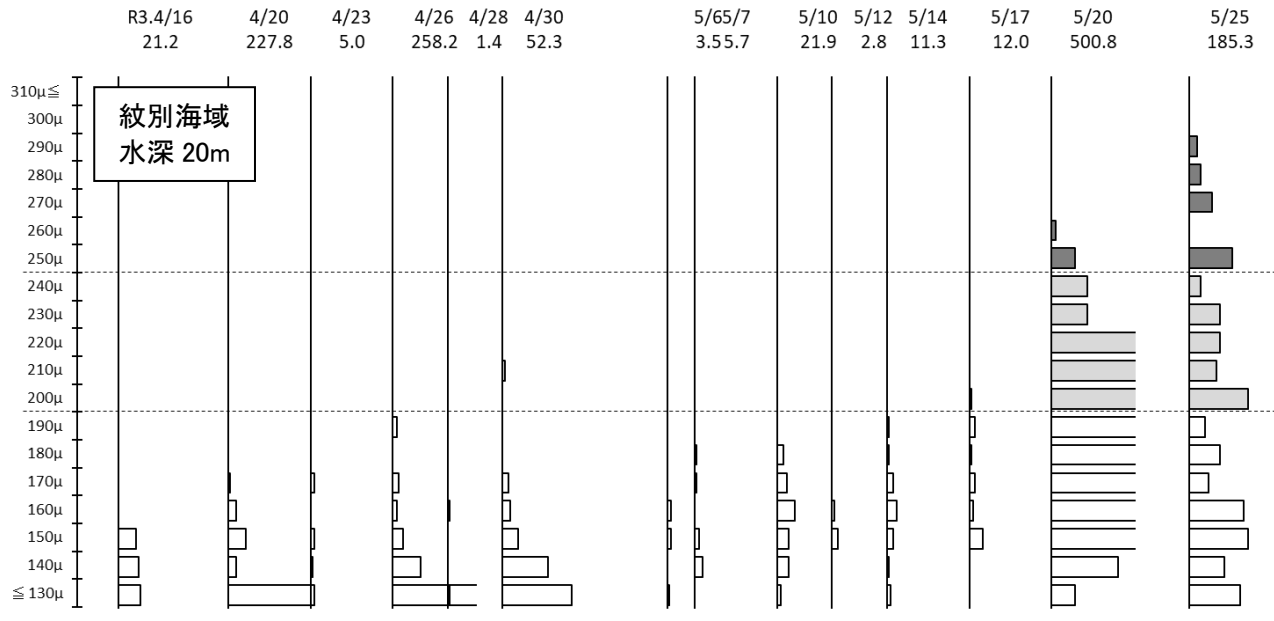
		紋別(20m)		
		5月25日		
ホ タ テ ガ イ	殻長	20m1回曳き	個/トッ	
		130-	26	18.4
		140-	18	12.7
		150-	30	21.2
		160-	28	19.8
		170-	10	7.1
		180-	16	11.3
		190-	8	5.7
		200-	30	21.2
		210-	14	9.9
		220-	16	11.3
		230-	16	11.3
		240-	6	4.2
		250-	22	15.6
		260-		
		270-	12	8.5
	280-	6	4.2	
	290-	4	2.8	
	300-			
	計	262	185.3	
その他二枚貝		456	322.6	

表2 環境調査結果

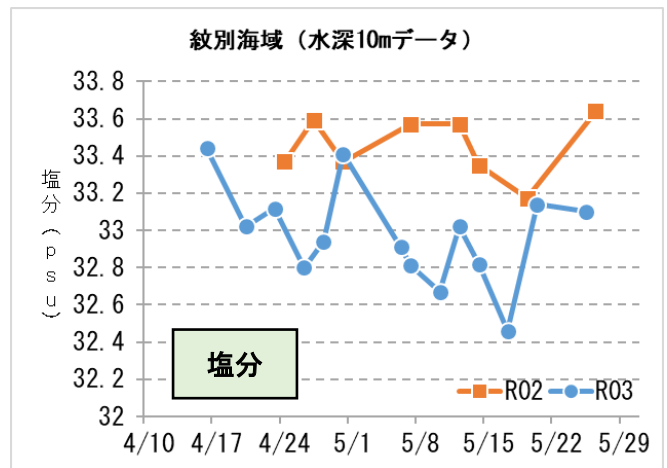
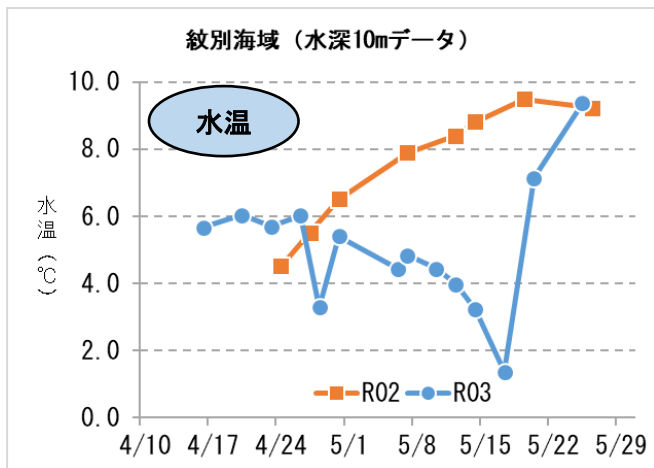
深度 m	20m	
	水温 °C	塩分psu
0	9.9	31.70
5	9.6	32.84
10	9.4	33.10
15	9.4	33.06
底	---	---

底: 15m

◎殻長組成の推移(単位:個/トシ 表示:0~30 個/トシ)



◎水温および塩分の推移



◎他地区の情報(浮遊幼生調査)

地区	調査日	ホタテ幼生			その他二枚貝	備考
		個/トシ	サイズ	モード		
羽幌	5/24	平均 18.2 (9.6~26.9)	160~310	250	平均 32.6 (30.8~34.3)	発生状況は終盤 小・中型の出現数減少
苫前	5/24	平均 7.1 (6.4~7.8)	180~330	270~280	平均 24.8 (22.0~27.6)	
鬼鹿	5/24	27.8	170~300	270~280	73.8	
臼谷	5/24	23.9	140~310	170, 280~290	156.3	
増毛	5/24	31.5	140~290	180, 220~230	231.3	
浜益	5/24	7.1	190~290	260~270	548.2	発生状況は終盤
厚田	5/24	平均 7.1 (1.4~12.7)	140~300	210	平均 164.1 (121.0~207.3)	

◎今後の調査予定(浮遊幼生調査) 5/28: 紋別地区